

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年1月17日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年1月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5号機 廃棄物地下貯蔵設備の使用済樹脂タンクレベル記録計の指示上昇について】 5号機 廃棄物地下貯蔵設備の使用済樹脂タンクレベル記録計の指示上昇を確認。 記録計の指示上昇を確認した際には当該タンクに樹脂の受入れは行っておらず、同タンクレベルを監視している他の指示計については指示変動がないことから、記録計の不具合と推定。 今後、原因調査および対策を実施予定。	GⅢ	1月11日
2	【No. 7集水タンク入口遮断弁のシート漏えいについて】 No. 7集水タンクが受け入れをしていない状態で、1日当たり約8mmのレベル上昇を確認。 調査のためNo. 7集水タンク入口遮断弁の前弁を「全閉」にしたところ、レベル上昇が停止したことからNo. 7集水タンク入口遮断弁からのシート漏えいと判断。 今後、当該遮断弁を点検・修理予定。	GⅢ	1月14日